

中日本高速道路株式会社 (NEXCO 中日本)

https://www.c-nexco.co.jp/corporate/csr/csr_download/

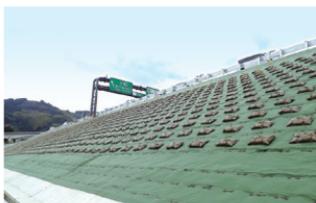


《将来に向けた取組方針》

NEXCO中日本は、高速道路ネットワークの整備や渋滞緩和、省エネルギーの取り組みにより地球の温暖化抑制に貢献するとともに、廃棄物の発生抑制や事業活動により発生する副産物の有効活用などの資源の3Rに努め、動植物の生息・生育環境への負荷を低減する「エコロード（自然環境に配慮した道）づくり」など地域環境への配慮を推進します。

〈これまでの取り組み〉（中部横断自動車道・新名神高速道路）

地球温暖化の抑制や生物多様性保全のため、高速道路のり面を樹林化しています。山間部などでは種と遺伝子レベルの生物多様性保全を目的として、周辺に自生する植物より採取した種子から育てた「地域性苗木」を植えています。



植え付けた地域性苗木

絶滅危惧種であり国の天然記念物に指定されているネコギギの生息が道路建設区間近隣河川にて確認されたため、河川へ濁水が出ないように沈砂池を設けるなどの工夫を行いました。良好な河川水質を維持する取り組みを続け、現在までネコギギの生息を確認しています。



ネコギギ

〈今後に向けて〉

これまで続けてきた高速道路建設時の動植物の生息・生育環境への負荷を低減するエコロードづくりを継続するとともに、メンテナンス時代を見据えて適切に維持管理を行うことで、次世代へ継承していけるよう取り組んでまいります。